

# デジタルコードレス電話機 DC600電話機取扱説明書

(DC230電話機対応の主装置でお使いになる場合)



このたびは、DC600電話機をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。

# ◆ ご注意 ◆ (1) 本製品を分解したり改造することは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。 (2) 本製品の故障や誤動作、停電あるいは、天災などにより、本製品が使えなかったことによる付随的損害 保証については当社では、一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。 (3) 本製品を設置するための配線工事および修理は、工事担当者資格を必要とします。無資格者の工事は違 法となり、また事故のもとになりますので、絶対におやめください。 (4) 本書の内容につきましては、万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、販売店にお申 しつけください。 (5) 本書に記載されている内容については、将来予告なしに変更することがあります。 (6) 本書に記載されている内容の一部または全部を無断記載・無断複写することは固くお断りいたします。

## ① はじめに

ご案内	···· 1
略図の説明	···· 1
各部の名称	2
ご使用前の注意事項	Ę
各種音量の調節	···· 8
着信音量を調節する(着信音量調節)	···· 8
受話音量を調節する(受話音量調節)	···· 8
ボタン押し下げ音を停止する(キー押下音)	···· 8
ボタン押し下げ音を停止する(キー押下音)	{

## ② DC600独自機能編

名前を確認してから電話をかける(電話帳機能)	9
登録のしかた	9
かけかた	10
変更のしかた	10
一件削除のしかた	11
全件削除のしかた	11
発信履歴機能を利用して電話をかける	12
電話機のボタン操作を規制する(キーロック)	12
マナーモード	12
公衆モード	13
電話をかける	13
電話帳を使ってかける	13
電話を受ける······	13
発番号を通知する/通知しない	14
料金分計サービス	14
留守番電話サービス	
着信拒否設定······	15
指定着信拒否	15
ドライブモード(安全運転モード)	
メール機能	17
着信自動応答回数の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
アンテナサーチ	19
機能モード	20
機能モードの使いかた	20
機能項目一覧	20
自局番号表示	23
発信モードの確認·····	23
発信モードの設定······	23
パスワードロックの設定/解除	23
動作モードの設定······	24
着信音種の設定	25
リレー着信機能の設定	25
付加ダイヤルの設定	25
キーモード設定	26

ワンタッチダイヤルの設定
電話帳ボタンの設定2
電話帳の初期表示設定
パスワードの設定
LCDコントラスト調節······ 2
バックライト点灯時間の設定2
LCD表示サイズの設定 2
圏外警告音の設定2
時計の設定 2
アラームの設定/解除
マイネームの設定2
全設定初期化

# ③ さいごに

目 次

故障かな?とお考えになる前に	31
文字、番号入力のしかた	32

# ご案内

DC600電話機は、DC230電話機と外観寸法、形状が異なりますが、通常の使い かたは同じです。ただし、一部の機能や子機独自機能についてはDC230電話機と異 なります。本取扱説明書は、この異なる機能の操作方法について記載します。 お客様には、大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご了承いただきますようお願い申し 上げます。

(1)はじめに

※ 本取扱説明書は、DC230電話機対応の主装置でお使いになる場合にご利用ください。

### ●お使いになる場合の注意事項について

- 外線ボタン7、8は、子機独自機能のワンタッチボタンとしてご利用できます。
   ※ キーモード設定を必ず「システム(6Line)」に設定してください。( @ 26ページ)
- ② MFキー/確定ボタンは、ローカル電話帳や機能モード(各種設定)など、子機独自機能( ☞ 9ページ)でのみ、ご利用できます。
- ③ システムの機能をご利用になる場合、お使いの主装置に添付された取扱説明書のDC230電話機項目をご覧ください。ただし、DC230電話機のボタンは、下表のとおりDC600電話機のボタンに置き換えて参照してください。

DC230電話機		4		内線	フック 機能/クリア		保留 度
DC600電話機	$ \begin{array}{c} \begin{array}{c} 1 & \bullet \\ \hline 7 & \bullet \\ n t \end{array} & \begin{array}{c} 2 & \bullet \\ n t \end{array} & \begin{array}{c} 3 & \bullet \\ n t \end{array} & \begin{array}{c} 4 & \bullet \\ n t \end{array} & \begin{array}{c} 5 & \star \\ 5 & \bullet \\ n t \end{array} & \begin{array}{c} 6 & \bullet \\ n t \end{array} \\ \hline \begin{array}{c} 7 & \bullet \\ n t \end{array} & \begin{array}{c} 8 & \bullet \\ n t \end{array} & \begin{array}{c} 9 & \bullet \\ n t \end{array} & \begin{array}{c} 0 & b \bullet \\ n t \end{array} & \begin{array}{c} 0 & b \bullet \\ n t \end{array} & \begin{array}{c} 1 & t \end{array} $	4	會電源	内線	フック	文字	クリア 保留

# 略図の説明

充電器から上げている状態を基本とします。

略図	操作説明	略図	操作説明
1     8     2     ½     3     ½     4     ½     5     ½     6     ½       1     8     2     ½     9     1     0     ½     1 </th <th>ダイヤルボタンを押す</th> <th>金電源</th> <th>切/電源ボタンを押す</th>	ダイヤルボタンを押す	金電源	切/電源ボタンを押す
4	発信/応答ボタンを押す	クリア マック 保留 文字 内線	各機能名称のボタンを押す
$\textcircled{\bullet}$	確定ボタンを押す		MFキーの上下左右を押す

# 各部の名称

## DC600子機



### 接続装置 ..... 0000000000 アンテナを立ててお使いください。 通電中のときに点灯します。 ● 消灯のときは電源が供給されていません。 ● 電源供給直後は一時的に点滅します。 通電中のときに点灯します。 点灯 正常状態です。 無線のチャンネルを使用している状態です。 (通話中などのとき、点滅します) ● 電源供給直後は数秒間点滅します。 ● 両ランプの点灯または点滅パターンが上記 口雷源 以外か、消灯している場合は、故障の可能性 ••• □ 通話 . . . . . . . . . . . . . . . . . があります。お買い上げの販売店にご相談く sa<u>xa</u> ださい。 充電器 イヤホンマイク用コネクタ イヤホンマイク(市販品)のプラグを接続するコネクタ。 【正面】 平型プラグ方式のものを使用してください。 【背面】 イヤホンマイク(市販品) ..... …電源ジャック 付属のACアダプ ハンドストラップの取り付けかた タを接続します。 ハンドストラップの取り付け方法は次のとおりです。 【上面】 ·充電端子 2 i i





番号	表示例	内容
1	٣	接続装置の電波を受信し着信可能な待ち受け状態になったときに表示する
2	llin	6段階の電波の強さ(電界強度)を表示する
3	<b>公、会1</b> (公、会1)	接続装置の電波を受信し着信可能な待ち受け状態になったときに、設定中の動作モード (公衆モード: 公、会社モード: 会1)を表示する 会社1、公衆モードの2面待ち受けに設定した場合、優先的に発信するモードの待ち受け 状態表示を反転(公衆モード: 公、会社モード: 会1)させて表示します。ただし、片方の モードが圏外の場合は、反転表示しません
4	圏外	電波の届かない場所にいると表示する
5		未読メールがある場合に表示する(公衆モード利用時のみ)
6	🗢 (または 💄 )	マナーモード( 😋 ) やユーザーモード( 💄 ) に設定すると表示する
7	07	不正利用防止のパスワードロックを設定すると表示する
8		電池残量を4段階で表示する
9	10/10(水)11:10AM サクサ 内線10	カレンダー、時計、名前、電話番号、内線番号などを表示する
10	1 2 3 4 5 6	外線(または機能割り付け)ランプと連動して表示する
1	A	ドライブモードに設定すると表示する(公衆モード利用時のみ)
(12)	分	分計発信モードに設定すると表示する(公衆モード利用時のみ)
(13)	漢	文字入力時のモードを表示する
14	juji	バイブレータを設定すると表示する
(15)	3)	待ち受け中または着信中は5段階の着信音量を表示する また 通話中は3段階の受話音量を表示する

# ご使用前の注意事項



### 2. 充電する

ACアダプタの接続およびDC600子機の充電は、次のようになります。

(つづく⇒)

#### ①はじめに

- ② 図のようにDC600子機を充電台に置く。
- 充電を開始します。
- DC600子機を充電台に置くとき、方向を間違え ると充電できません。
- ※1 充電ランプが点灯しない場合は、再度DC600 子機を充電台に置き直してください。 それでも、充電ランプが点灯しない場合は、充 電端子が汚れていないかを確認してください。

- 充電中のDC600子機や充電器、およびACアダプタは温かくなりますが、異常ではありません。
- 満充電後の使用可能時間

MEMO

連続通話をする場合……約8時間、連続待ち受けの場合……約250時間 ※2、※3

※2 通話をしないで電源が入った状態で、接続装置の電波だけを正常に受信できる平均的な時間です。それ以外は短い時間となります。 ※3 発信モードの設定( ☞ 23ページ)を「会社1・公衆モード」または「公衆・会社1モード」に設定した場合は、連続待ち受け時間が短くなります。 ● 充電器は平らなところに置いてください。充電器が傾いていると充電できない場合があります。

充電ランプ <sup>※1</sup>

赤点灯:充電中

緑点灯: 満充電

- DC600子機は、電源が「入」・「切」のどちらでも充電できます。
- ACアダプタのDCプラグ(USB-miniB)を直接、DC600子機の通信ケーブルコネクタに差し込むことで、電池パックの充電が可能です。
- PCとUSBケーブルで接続することで、電池パックの充電を行うことができます。ただし、PCの種類によっては、充電できないものがあ ります。
- PCとUSBケーブルで接続すると、PC画面に「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されますが、キャンセルしてください。

●充電端子のお手入れ

- ① DC600子機と充電器の充電端子(金属の部分)は、いつもきれいに保つよ うにしてください。
- ② 充電端子が汚れていると充電できなくなることがありますので、月に1回ま たは汚れているときは、やわらかい布でからぶきするか、市販の綿棒など でふいてください。
- シンナー、ベンジンなどを使用すると表面を傷めたり、変色したりすること がありますので使用しないでください。

### 3. 電源を入れる/電源を切る

電源を入れたり、切るときは 🕿 🖘 を長く押し続けます。 ※ 電源が入ると「カレンダー・時計」が表示されます。

![](_page_7_Figure_20.jpeg)

![](_page_7_Figure_21.jpeg)

DC600子機

MEMO

電源を一度切って再度、電源を入れる場合は、3秒以上待ってから入れます。

![](_page_7_Figure_24.jpeg)

接続装置からの電波状態を6段階で表します。

電話	をかける	可に電波	の強さを	催認して	ください。	
┫	ł	F	₹	F	Y	
弱 <	<b></b>			$\rightarrow$	▶ 強	
強	受信状	態が良好	Fです。			
弱	電話が	かかりに	くくなった	り、通話	が切れる	ことがあります。(電波状態の良い場所へ移動してください)
圈外	電話を	かけるこ。	とも受ける	らこともで	きません。	。また、一時的に圏外となっている場合は、発信できることもあります。
	• 圏タ	トに近づく	と、警報	音「プッフ	パツ・・・・・(国	釿続音)」が鳴り、圏外に出ると通話が切れます。

### ●電池残量

電池残量を4段階で表します。

![](_page_8_Figure_3.jpeg)

![](_page_8_Figure_4.jpeg)

![](_page_8_Figure_5.jpeg)

通話中に電池残量なしの状態になると、電池切れ警告音が「ピーッピーッ」と30秒ごとに鳴ります。 ※ 充電異常が表示された場合は、すぐに電源を切り、販売店にご相談ください。

MEMO

- DC600子機の内線番号や名前などの待機時表示を変更しても、その内容が更新されないときは、再度、発信捕捉したあとに切る操作をしてください。
  - ・ 他の電話機を使って変更したときも、対象となるDC600子機で上記の操作をしてください。
- DC600子機の時計データ(年月日、曜日、時分)は、システムから自動的にダウンロードされます。
  - ・ 他の電話機の時計表示とは一致しないことがあります。(誤差が生じます)
  - ・ 待機状態のカレンダー・時計表示形式は、他の電話機と異なります。
  - システムのカレンダー・時計設定をしたときや電池パックを取り外したときなどは、DC600子機で発信を捕捉し、他の多機能電話 機での時刻(分)表示が変わるのを待って切る操作をすると、時計データをすぐに更新することができます。
- DC600子機は、電源が「入」・「切」のどちらでも充電できます。

# 各種音量の調節 ●着信音量を調節する(着信音量調節) <sup> 着信鳴動中に②を押すことにより、着信音量を切・小・中・大・漸増の5段階に調節できます。</sup> ●着信鳴動中に変更した音量は、「カレンダー・時計」表示になると、元の設定音量に戻ります。

- 設定音量は、ご使用中の動作モードの着信音量設定( ☞ 24ページ)から変更できます。
- お買い上げ時は「中(通常モード)」です。

#### 着信中の画面表示

	2	2)	<b>))</b>	2)
切	\$ 小	\$ 中	\$ 大	⇔ 漸増

#### MEMO

- ドアホン呼出音以外の着信音は、その鳴動中に ☎電源を押すと、着信音が停止します。
- 着信音量を「切」に設定すると、工事設定に関係なく着信音は鳴動しません。夜間モードのとき工事設定により、着信音が鳴動しないことがあります。夜間モード設定状態の確認については、お使いの主装置に添付された取扱説明書を参照してください。なお、DC600電話機からは確認できません。
- 外線着信、内線呼出、ドアホン呼出などの着信後に、「着信あり」の表示が残ることがありますが、 電電源を押すと「カレンダー・時計」 表示に戻ります。

## ●受話音量を調節する(受話音量調節)

通話中に②を押すことにより、受話音量を小・中・大の3段階に調節できます。

- 通話中に変更した音量は、「カレンダー・時計」表示になると、元の設定音量に戻ります。
- 設定音量は、ご使用中の動作モードの受話音量設定( ☞ 24ページ)から変更できます。
- お買い上げ時は「大(通常モード)」です。

#### 通話中の画面表示

2		<b>)</b>	<b>))</b>
小	₽	中	\$ 大

# ●ボタン押し下げ音を停止する(キー押下音)

ボタン押し下げ音は、ご使用中の動作モードのキータッチトーン設定( @ 24ページ)から変更できます。

# ②DC600独自機能編

# 名前を確認してから電話をかける(電話帳機能)

ローカル電話帳には最大400件のデータが登録できます。(登録した電話機からのみ利用できます) 1件あたり、全角8文字(半角16文字)の名前、半角カタカナ12文字の読み仮名、および2件の電話番号が登録できます。 登録しておくと簡単な操作で、相手の名前と電話番号を表示部で確認しながら電話をかけられます。

# ●登録のしかた

![](_page_10_Figure_5.jpeg)

#### MEMO

● 入力できる文字は、DC600電話機のローカル機能( ☞ 32ページ)をご覧ください。

● 🕅を押すと最後の1文字(カーソル位置)を消去します。

![](_page_11_Figure_1.jpeg)

## ●変更のしかた

![](_page_11_Picture_3.jpeg)

![](_page_12_Figure_1.jpeg)

・パスワード入力画面を表示します。

11

# 発信履歴機能を利用して電話をかける

DC600電話機の持つ発信履歴は最大20件までの発信を記録できます。 履歴情報からリダイヤルまたは電話帳への登録ができます。

## │ ○を押す

- 発信した電話番号の最新から表示します。
- ・②を押して、発信履歴の1~20のいずれかを選択します。

### 

→ 🐔 ランプ:緑点灯

#### МЕМО

DC600電話機が持つ、発信履歴機能の留意事項について ● プリセットダイヤルで発信したときのみ記録されます。

- 電池が無くなると発信履歴に記憶された電話番号が消える 場合があります。
- 短縮ダイヤルおよび指定外線捕捉の電話番号は発信履歴の番号として記憶されません。

# 電話機のボタン操作を規制する(キーロック)

電話機からのボタン操作を規制できます。

![](_page_13_Figure_14.jpeg)

# マナーモード

ワンタッチで動作モードをマナーモードにすることができます。

# 公衆モード

公衆モードでご利用の場合は、多くの付加サービスに対応しているワイモバイルへ加入してください。 詳しくはお買い求めになられた販売店にご相談ください。

- 110番、119番通報時におけるご注意
  - (1) 移動しながらの通報は、通報中に電話が切れてしまうことがありますので、いったん止まった状態で通報してください。
  - (2) PHSからの通報であることを伝えてください。なお、通報場所などが不明の場合は、表札、電柱、看板などで確認する か、付近の住民に聞くなどして、所在、目標をはっきり確かめてから通報してください。
  - (3) 通報終了後、当庁側からお問い合わせのため、呼び出しすることがありますので、約10分間はPHSの電源を切らな いでください。
  - (4)所在などが不明な場合は、近くの公衆電話などを利用して通報してください。
  - (5) 消防・救急(119番)へは、一部地域で接続できない場合があります。

# ●電話をかける

電話番号を押す

### 7 💪 を押す

- ・ 「」ランプが緑速点滅し、そのあと緑点灯に変わり
   発信します。
- ・ 相手が応答すると通話時間表示になります。

名前検索→メモリ番号検索を繰り返します。

名前検索は、ダイヤルボタンで読み仮名を入力すると、該当する電話帳が先頭に表示されます。
 メモリ番号検索は、ダイヤルボタンでメモリ番号を入力すると、該当する電話帳が先頭に表示されます。

# ●電話帳を使ってかける

MEMO

- 「▲」を押してからダイヤルしても発信することができます。
   市内通話をかける場合でも、必ず市外局番を押してください。
- 電話番号にサブアドレス(内線番号など)を付加して発信する場合は、手順1の相手先電話番号を押した後に
   ※
   ※
   押し、サブアドレスを押してください。
- ②を押す

   · 登録済みの電話帳を五+音順に一覧表示します。
   ③を押して発信する相手を選択し、
   ③を押す
   ③を押す
   ・ ごで検索モードを切り替えます。

   3 ③を押して電話番号を選択し、
   ●を押す
   ・ ごうンプが緑速点滅し、そのあと緑点灯に変わり 発信します。
  - ・相手が応答すると通話時間表示になります。

●電話を受ける

着信音が鳴る

- → 🖕 ランプ:緑点滅
- ・電話帳に電話番号が登録されている場合は、登録されている名前を表示します。
- ・発信側が発番号非通知発信の場合、相手の電話番号は表示されません。

を押す

# 発番号を通知する/通知しない

公衆モードで発信者番号を通知するか、しないかの設定ができます。 ● お買い上げ時は、「通知する」です。

**1** ● を押す ・「カレンダー・時計」表示状態で ● を押します。 ・機能メニュー表示になります。

**2** 6 協 3 協 を押す ・ 発番号通知設定メニュー表示になります。 3 ②を押して[通知する]か[通知 しない]を選択し、●を押す

・選択した内容を設定します。

# ●料金分計サービス

料金分計サービスは、分計発信の指定をした通話料金の請求先を、通常とは別にすることができるウィルコムが提供するサー ビスです。ご利用に際しては、別途申し込みが必要です。(有料)

- 分計発信モード時に発信通話した場合、通話料金は第2請求先へ請求されます。
- 一度設定した分計発信モードを解除する時は、待ち受け画面で、 ☎50%を押します。
- 分計発信モードで発信したあと、分計発信モードは解除されます。
- 発信履歴に分計発信の情報が表示されます。リダイヤルも分計発信されます。

### │●を押す

- ・「カレンダー・時計」表示状態で●を押します。
- 機能メニュー表示になります。

![](_page_15_Picture_16.jpeg)

 分計発信モードに設定されます。そのあと数秒後に 待ち受け状態に戻り、"分マーク"を表示します。

# ●留守番電話サービス

電源を切っているときや、圏外にいるときに電話がかかってきた場合、留守番電話センターで相手のメッセージを録音し、あと で聞くことができます。

留守番電話サービスはウィルコムの付加サービスです。ご利用に際しては、別途申し込みが必要です。(有料)

- メッセージの再生などの操作については、留守番電話サービスに契約されたときのマニュアルをご覧ください。
- ●「メッセージあり」の表示は、メッセージを再生したあとで消えます。ただし、電池パックを取り外すとメッセージを再生していなくても表示されなくなります。

公衆モードで通話を終了したとき、 メッセージが録音されていると「メッ セージあり」と表示します。 →着信ランプ:遅点滅

# ●着信拒否設定

発信者番号を通知してこない着信の場合、電話を受けないように設定できます。

- 発信者番号を通知してこない着信には、以下の3種類があります。
  - (1) 通知不可能 :発信者番号通知に対応していないネットワークからの電話のため、通知できません。
  - (2) ユーザー非通知:発信者側が非通知設定をしているため、通知できません。
  - (3) 公衆電話発信 :公衆電話からの発信のため、通知できません。

![](_page_16_Figure_7.jpeg)

# ●指定着信拒否

迷惑電話を防止するために指定した電話番号からの電話を受けないように設定できます。 最大で10件の電話番号を登録できます。

![](_page_16_Figure_10.jpeg)

**電話番号を入力し、 ●を押す**· ダイヤルボタンで入力します。

#### MEMO

電話番号を入力するとき、"\*"が使用できます。
 "\*"は先頭には入力できません。
 "\*"以降にはダイヤルを入力できません。
 (例)「070\*」と登録すると、「070」で始まる番号は、すべて着信拒否されます。

# ●ドライブモード(安全運転モード)

公衆モード中(待ち受け中)において、自動車運転中など手が離せない状態のときに設定しておくと、着信があった場合に発信 者に対して電話に出ることができないことを通知します。

- ドライブモード中は、着信があったことを通知するための着信音やバイブレータ駆動はしませんが、着信があったことをディ スプレイに表示します。
- なお、110、118、119からの着信に関しては、その限りではありません。
- ネットワーク応答および電話機応答の可否、録音の有無を設定できます。(安全運転モード設定)
   ネットワーク応答のご利用に際しては、別途申し込みが必要です。

![](_page_17_Figure_6.jpeg)

## ●メール機能

- ワイモバイルに公衆登録した場合、公衆モードでのメール機能が一部使用できます。
- 絵文字などの機能はご利用できません。
- 受信10件、送信10件のメールが保存できます。
- メール本文は、最大で全角45文字(半角90文字)まで作成できます。
- 10件以上の送受信を行った場合、古い順に上書きされます。
- メールに保護をかけると、上書きされることを防止できます。(メール保護は最大9件までかけることができます)
- メール本文に電話番号が入っている場合、本文表示から電話番号を選択し、電話をかけることができます。また、電話帳 登録、メール作成を行うことができます。

![](_page_18_Figure_9.jpeg)

![](_page_19_Figure_1.jpeg)

![](_page_20_Figure_1.jpeg)

# ●<br /> 着信自動応答回数の設定

公衆モードでイヤホンマイク装着時の着信に自動応答するか、しないかを設定できます。また、自動応答する場合は鳴動回数 (1~9回)を設定できます。

● お買い上げ時は、「自動応答しない」です。

![](_page_20_Figure_5.jpeg)

3 扉 6 協 を押す ・着信自動応答回数設定メニューを表示します。 3 ②を押して、「自動応答しない」 または鳴動回数を選択し、●を 押す

- ・鳴動回数は、1~9回のいずれかから選択できます。
- ・選択した内容を設定します。

# ●アンテナサーチ

「カレンダー・時計」表示状態で

金電源を押す

 一度アンテナマークが消えて、再度アンテナマークが 表示されます。

#### MEMO

● 🕿 電源を押し続けると、電源が切れますので、ご注意ください。

# 機能モード

# ●機能モードの使いかた

待機状態で、●を押すと、機能メニュー表示となります。 機能メニュー表示から機能番号を選ぶことで、各種機能の設定/変更することができます。

![](_page_21_Picture_4.jpeg)

# ●機能項目一覧

項目番号		号	項目	内容	お買い上げ時の設定
	O 自局番号表示		自局番号表示		
	O 自局番号表示		自局番号表示	公衆、会社1~8の自局番号を表示します。	(登録なし)
	1		発信モード		
1	0	)	発信モード確認	現在の発信モードを表示します。	_
1			自営発信モード選択	自営発信モードを設定します。	会社1モード
1	1	0	自動待ち受けモード	会社1~8を切り替える機能(1面待ち)	—
1	1	1	会社1モード	会社1の1面待ちに設定します。	_
1	1	2	会社2モード		
1	1	3	会社3モード		
1	1	4	会社4モード		
1	1	5	会社5モード	この機能は使用できません。	-
1	1	6	会社6モード		
1	1	7	会社7モード		
1	1	8	会社8モード		
1	2	2	トランシーバモード選択		
1	2	1	トランシーバ1モード		
1	2	2	トランシーバ2モード		
1	2	3	トランシーバ3モード		
1	2	4	トランシーバ4モード	この機能は使用できません。	-
1	2	5	トランシーバ5モード		
1	2	6	トランシーバ6モード		
1	2	7	トランシーバフモード		
1	2	8	トランシーバ8モード		
1	3	3	公衆発信モード	公衆の1面待ちに設定します。	-
1	۷	1	2面モード(自営優先)	公衆、自営の2面待ちに設定します。	_
1	4	1	会社1、公衆モード	会社1、公衆の2面待ちに設定します。	-
1	4	2	会社2、公衆モード		
1	4	3	会社3、公衆モード		
1	4	4	会社4、公衆モード		
1	4	5	会社5、公衆モード	この機能は使用できません。	-
1	4	6	会社6、公衆モード		
1	4	7	会社7、公衆モード		
1	4	8	会社8、公衆モード		

(つづく→)

選択機能の設定内容を変更す

⑦を押して設定を切り替えたり、ダイヤルボタンで番

号や文字を入力します。

変更した設定内容を登録します。

●を押す

る

1         5         2 BRT-F( $\Delta Q_R Q_R)$ $\Delta Q_R$ , $\frac{1}{2}$ ( $\Delta Q_R$ ), $\frac{1}{2}$ ( $\Delta Q_R$ , $\frac{1}{2}$ ( $\Delta Q_R$ ), $\frac{1}{2}$ ( $\Delta Q_R$ , $\frac{1}{2}$ ( $\Delta Q_R$ ),	項	目番	号	項目	項目内容お						
1         5         1 $\Delta x_{3}$ , $\Delta dt t e - k'$ $\Delta x_{3}$ , $\Delta dt t e - k'$ 1         5         2 $\Delta x_{3}$ , $\Delta dt e - k'$ $\Delta x_{3}$ , $\Delta dt e - k'$ 1         5         3 $\Delta x_{3}$ , $\Delta dt e - k'$ $\Delta x_{3}$ , $\Delta dt e - k'$ 1         5         6 $\Delta x_{3}$ , $\Delta dt e - k'$ $\Delta x_{3}$ , $\Delta dt e - k'$ 2 $V X O - F O \gamma O$ $- \omega = 0$ $\Delta x_{3}$ , $\Delta dt e - k'$ $- \omega = 0$ 2 $V X O - F O \gamma O$ $- \omega = 0$ $- \omega = 0$ $- \omega = 0$ 3 $D = 0$ $B f e = - k'$ $B \pi e - k'$ $- \omega = 0$ 3 $D = 0$ $D + e - k' B \pi' U - \lambda - \omega = 0$ $- \omega = 0$ 3 $1$ $B \pi e - k'$ $B \pi e - k' M' U - \lambda - k' M' M' U - k' A ''''' M' U - \lambda'''''''''''''''''''''''''''''''''$	1	Ę	5	2面モード(公衆優先)	公衆、自営の2面待ちに設定します。	_					
1       5       2 $\Delta R_{0}$ & $dt24 = -K$ 1       5       3 $\Delta R_{0}$ & $dt44 = -K$ 1       5       6 $\Delta R_{0}$ & $dt454 = -K$ 1       5       6 $\Delta R_{0}$ & $dt454 = -K$ 2 $V(XQ - Kupy)$ $XQ - Kupy$ $UQ - Kupy$ 2 $V(XQ - Kupy)$ $V(XQ - Kupy)$ $UQ - Kupy$ 3       1 $Z_{R}$ & $dt464 = -K$ $Z_{R}$ 3       1 $Z_{R}$ & $Z_{R}$ $Z_{R}$ 3       1 $Z_{R}$ & $Z_{R}$ $Z_{R}$ 3       1 $Z_{R}$ $Z_{R}$ $Z_{R}$ 3       1 $Z_{R}$ $Z_{R}$	1	5	1	公衆、会社1モード	公衆、会社1の2面待ちに設定します。	_					
1         5         3 $\Delta x_{0}$ , $dt 3 t - t'$ 1         5         5 $\Delta x_{0}$ , $dt 3 t - t'$ 1         5         6 $\Delta x_{0}$ , $dt 3 t - t'$ 1         5         6 $\Delta x_{0}$ , $dt 3 t - t'$ 2 $A X_{0} - E 1 0 y$ $A X_{0} - E 1 0 y$ $A X_{0} - E 1 0 y$ 2 $A X_{0} - E 1 0 y$ $A X_{0} - E 1 0 y$ $A X_{0} - E 1 0 y$ 3 $M E - t'$ $M = 1 - E X_{0} + E X_{0$	1	5	2	公衆、会社2モード							
1         5         4 $\Delta \pi_{2}$ set $5 + 4 - 1 - 1$ $Coll = 1$ <td>1</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>公衆 会社3モード</td> <td></td> <td></td>	1	5	3	公衆 会社3モード							
1         0 $\Delta R_{s} \pm 4164 - V$ $CO \oplus B \oplus 100 + C \oplus 100 + $	1	5	4	 公衆 全社4王—ド							
I         I         Contained by the set of a set o	1	5	5		この機能は使用できません。	_					
1         0 $2 \times 2 \times$	1	5	6								
1         0         1         0         1         2 $42xx, xdt/2-r$ 2 $iX27 - Floy /$	-	5	7								
1         0 $2x, x, u, d = V$ $2x, x, u, d = V$ 2 $7(XO - Funy / T, V, O - Funy / T, C - Fun$	-	5	/ 0								
2 $\Lambda(X, 7) - \Gamma(Dy)$ $\Lambda(X, 7) - \Gamma(Dy) - P(E) + D(E) + D(E$	-	0	0								
2 $M(t-r)$ $TX(T-r)$ $TX(T-r)$ $TX(T-r)$ 3       0 $M(t-r)$ $\exists \vec{x}$ : $TT-u-r$ $TX(T-r)$ $\exists \vec{x}$ : $TT-u-r$ 3       1 $\exists \vec{x}$ : $TT-u-r$ $\exists \vec{x}$ : $TT-u-r$ $TT-0$ $\exists \vec{x}$ 3       1 $\exists \vec{x}$ : $TT-v$ $\exists \vec{x}$ : $TT-u-r$ $TT-0$ $TT-0$ 3       1 $z$ $Z - y$ $TT-v$ $TT-v$ $TT-v$ 3       1 $z$ $Z - y$ $T-v$ $TT-v$ $TT-v$ $TT-v$ 3       1 $z$ $Z - TT-v$ $TT-v$		2			口…方称於						
3         9         90 htt + r         36 m         90 htt + r         36 m         36 m         -         36 m         -         36 m         36 m         -         36 m         -         36 m         -         -         36 m         -		2		ハス・ワートロック	「ハスリートロックを設定できます。	ロック辨味					
3         0 $yhr+r-yarr         yhr+r-yarr         yhr+r-yarr  $	-	3				17 14					
3       1       1 $\overline{A}$ $\overline{A}$ $\overline{A}$ $\overline{A}$ $\overline{A}$ $\overline{A}$ 3       1       2 $\overline{N}/\overline{A}$ $\overline{M}$ $\overline{M}$ $\overline{M}$ 3       1       3 $\overline{A}$ $\overline{A}$ $\overline{M}$ $\overline{M}$ $\overline{M}$ 3       1       3 $\overline{A}$ $\overline{A}$ $\overline{M}$ $\overline{M}$ $\overline{M}$ 3       1       4 $\overline{B}$ $\overline{A}$ $\overline{M}$ $\overline{M}$ $\overline{M}$ 3       1       4 $\overline{B}$ $\overline{A}$ $\overline{A}$ $\overline{A}$ $\overline{A}$ 3       1 $\overline{A}$ $\overline{A}$ $\overline{A}$ $\overline{A}$ $\overline{A}$ $\overline{A}$ 3       2 $\overline{A}$	3	(	)		通常・マナー・ユーサーの3種類	通常					
3       1       1       # fall at a f	3	-	1		通常動作モートを設定します。	_					
3       1       2 $\Lambda/1 \cup 2$ 3       1       4       QESE $\exists U$ $\Lambda/1 \cup 4 \cup 2$ $\Lambda/1 \cup 4 \cup$	3	1	1	着信音量	切・小・中・大・漸増の5段階	中					
3       1       3 $+ - \frac{1}{8} 4^{+} \frac{1}{9} \sqrt{9} + 1 - \frac{1}{8} \sqrt{9} + 1 - \frac{1}{8} \sqrt{9} \sqrt{9} \sqrt{1} \sqrt{9} \sqrt{1} \sqrt{1} \sqrt{1} \sqrt{1} \sqrt{1} \sqrt{1} \sqrt{1} 1$	3	1	2	バイブレータ	_ 切·入	切					
3       1       4 $\forall E B B B B B B C B C B C B B C B C B C B$	3	1	3	キータッチトーン	キー操作時の確認音(切・入)	入					
3       1       5 $Y - \lambda$ $Z = 0$ $Y - \lambda$ $Y - \lambda$ 3       2       1 $\hat{R}$ $\hat{U} = 0$ $Y - \lambda + U$ $Y - \lambda + U$ 3       2       2 $Y - \lambda + U$ $X + D$ $X + D$ 3       2       3 $X - D + V$ $X + D$ $X + D$ 3       2       4 $Z = 0$ $Y - N + X + M + D + X + M + M + M + M + M + M + M + M + M$	3	1	4	受話音量	小・中・大の3段階	大					
3         2 $\mathbf{v} + \mathbf{v} + $	3	1	5	メール送達確認音	切·入	入					
3       2       1 $\hat{R} \hat{R} \hat{B} \hat{B} = 0$ $\eta \cdot \eta \cdot \eta \cdot \chi \cdot \chi \hat{M} \hat{H} 05 \mbox{B} \hat{M} \hat{B} \hat{M} \hat{M} \hat{M} \hat{M} \hat{M} \hat{M} \hat{M} M$	З	2	2	マナーモード	マナーモードを設定します。	_					
3       2       2 $N + \sqrt{7} \sqrt{-9} \sqrt{7} + \sqrt{2}$ $N + \sqrt{9} \sqrt{7} \sqrt{7} \sqrt{7} \sqrt{7} \sqrt{7} \sqrt{7} \sqrt{7} 7$	3	2	1	着信音量	切・小・中・大・漸増の5段階	切					
3         2         3 $t - 4y$ - $5y$ - $5y$ - $y$ $t - \frac{1}{4}$ (件時の確認音(切・入)         切           3         2         4         受話音量 $v$ · $v$ · $v$ · $v$ , $x$ 0300 $v$ 3         2         5 $J - v$ $J - v$ $v$ $v$ 3         3 $J - v$ $J - v$ $J - v$ $- v$ $- v$ 3         3 $J - v$ $- v$ $J - v$ $- v$ $- v$ 3         3 $J - v$ $- v$ $J - v$ $- v$ $- v$ 3         3 $J - v$ $- v$ $J - v$ $- v$ $- v$ 3         3 $J - v$ $- v$ $J - v$ $- v$ $J - v$ 3 $J - v$ 3 $J - v$ 3 $J - v$ 3 $J - v$	3	2	2	バイブレータ	入·切	入					
3     2     4     受話音量     小・中・大の3段階     中       3     2     5     メール送達確認音     入・切     切       3     3     ユーザーモード     ユーザーモードを設定します。     ー       3     3     2     バイブレータ     入・切     入       3     3     4     受話音量     小・中・大の3段階     人       3     3     4     やまつタッチトーン     キー操作時の確認音(切・入)     入       3     4     1     会社外線     会社外線の鳴動音を設定します。     へ       3     4     1     会社内線     会社内線の鳴動音を設定します。     2       3     4     1     会社内線     会社内線の鳴動音を設定します。     9       3     4     5     メール着信音     メール着信音を時間差で起動する機能を設定します。     1       3     4     5     メール着信音     バイブレータを着信音を時間差で起動する機能を設定します。     1       3     5     リレーデ着信     バイヤルマレクを着信音を時間差で起動する機能を設定します。     1     1       3     7     外線一般着     会社モードでフ	3	2	3	キータッチトーン	キー操作時の確認音(切・入)	切					
3       2       5       メール送達確認音       入・切       -         3       3       1       着信音量       切・小・中、大・漸増の5段階       大         3       3       1       着信音量       切・小・中、大・漸増の5段階       大         3       3       1       キータッチトーン       キー操作時の確認音(切・入)       入         3       3       3       キータッチトーン       キー操作時の確認音(切・入)       入         3       3       5       メール送達確認音       小・中、大の3段階       大         3       3       5       メール送達確認音       ハ・中・大の3段階       人         3       3       5       メール送達確認音       ハ・中・大の3段階       人         3       3       5       メール送達確認音       ハ・中・大の3段階       へ         3       4       1       会社外線       会社外線の鳴動音を遊走します。       ー         3       4       1       会社外線       会社内線の鳴動音を遊走します。       2         3       4       1       会社内線       会社内線の鳴動音を超定します。       ー         3       4       1       会社内線       会社の場合の鳴動音を超定します。       9         3       5       リレー着信音       メール着信音の鳴動音を設定します。       5         3       6       着信自動応答回数       イヤホンマイクシスク基信音を時間差でとしか。       -	3	2	4	受話音量	小・中・大の3段階	中					
3         3 $2 - \psi - \overline{v} - \overline{v} - \overline{v}$ $2 - \psi - \overline{v} - $	3	2	5	メール送達確認音							
3       3       1 $\hat{\pi}^{\text{deg}}$ $\eta \cdot \eta \cdot \eta \cdot \eta$ $\eta \cdot \eta$ 3       3       2 $\wedge (\tau) - \varphi$ $\lambda \cdot \eta$ $\lambda$ 3       3       3 $+ - \varphi_{\eta} \tau   h - \psi \cdot \chi \cap 3 \otimes \mathbb{R}^n$ $\lambda$ 3       3       4 $- \varphi_{\eta} \tau   h - \psi \cdot \chi \cap 3 \otimes \mathbb{R}^n$ $\lambda$ 3       4 $\beta$ $\beta$ $- \psi \cdot \chi \cap 3 \otimes \mathbb{R}^n$ $\lambda$ 3       4 $\beta$ $\beta$ $- \psi \cdot \chi \cap 3 \otimes \mathbb{R}^n$ $\lambda$ 3       4 $\beta$ $\beta$ $- \psi \cdot \chi \cap 3 \otimes \mathbb{R}^n$ $\lambda$ 3       4 $1$ $\varphi t h \otimes \Re$ $\varphi t h \otimes \Re \otimes$	3	3	3	ユーザーモード	ユーザーモードを設定します。	_					
1       1 $2 - \sqrt{7}\sqrt{2} - \sqrt{5}$ $\sqrt{5}\sqrt{9}$ $\sqrt{5}\sqrt{9}$ 3       3       2 $\sqrt{7}\sqrt{2} - \sqrt{5}$ $\sqrt{5}\sqrt{9}$ $\sqrt{5}\sqrt{9}$ 3       3       2 $\sqrt{7}\sqrt{2} - \sqrt{5}\sqrt{9}$ $\sqrt{5}\sqrt{9}$ $\sqrt{5}\sqrt{9}$ 3       3       4 $\sqrt{9}$ $\sqrt{5}\sqrt{9}$ $\sqrt{5}\sqrt{9}$ 3       4 $\sqrt{9}$ $\sqrt{5}\sqrt{9}$ $\sqrt{5}\sqrt{9}$ $\sqrt{5}\sqrt{9}$ 3       4 $\sqrt{9}$ $\sqrt{5}\sqrt{9}$ $\sqrt{5}\sqrt{9}$ $\sqrt{5}\sqrt{9}$ 3       4 $\sqrt{7}\sqrt{5}\sqrt{5}\sqrt{9}\sqrt{9}$ $\sqrt{10}\sqrt{9}\sqrt{9}\sqrt{9}\sqrt{9}\sqrt{9}\sqrt{9}\sqrt{9}\sqrt{9}\sqrt{9}9$	3	3	1		切·小·中·大·漸増の5段階	<u></u>					
1       1	3	3	2	バイブレータ	入·切	λ					
0       0       0       0       1       2       1	3	3	3	キータッチトーン	 キー	λ					
C       C	3	3	4			<u> </u>					
0       0       0       7       7       7       7       16種類の鳴動音を選択できます。       -       -         3       4       1       会社外線       会社外線の鳴動音を設定します。       1         3       4       1       会社外線       会社外線の鳴動音を設定します。       2         3       4       2       会社内線       会社外線の鳴動音を設定します。       2         3       4       2       会社内線       会社外線の鳴動音を設定します。       2         3       4       2       会社内線       会社外線の鳴動音を設定します。       -         3       4       3       トランシーパ       この機能は使用できません。       -         3       5       リレー着信       パイワレータと着信音を時間差で起動する機能を設定します。       切         3       5       リレー着信       パイワレータと着信音を時間差で起動する場合の鳴動回数を設定します。       回動応答しない         3       5       リレー着信       パイワレータと着信音を時間差で起動する場合の鳴動回数を設定します。       回動応答しない         3       7       外線一般着信設定       この機能は使用できません。       -       -         3       7       外線一般着信設定       この機能は使用できません。       -       -         3       8       付加ダイヤル設定       発信時に使用する付加ダイヤルを登録します。       -       -         4       1       システム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタンをワンタッチダイヤルとして使用す。       -	3	3	5		入.切	λ					
3       4       1       1016年年1016年年1017年月の19月10日10日       1         3       4       1       会社外線       会社外線の鳴動音を設定します。       1         3       4       2       会社内線       会社内線の鳴動音を設定します。       2         3       4       2       会社内線       会社内線の鳴動音を設定します。       2         3       4       4       公衆       公衆の鳴動音を設定します。       2         3       4       5       メール着信音       メール着信音の鳴動音を設定します。       5         3       5       リレー着信       バイブレータと着信音を時間差で起動する機能を設定します。       切         3       6       着信自動応答回数       イヤホンマイク装着時の着信に自動応答する場合の鳴動回数を設定します。       1         3       7       外線一般着信設定       この機能は使用できません。       -         4       1       ファンクシシンボタン設定       会社モードでファンクシシンボタンをワンクタッチダイヤルとて使用す。       -         4       1       システム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタンで使用します。       -         4       1       システム(8ライン)       F1~F8をワンクッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -         <	3	0	1	》 が这些唯心日 差信 主	16 毎 新 の 唱 動 辛 友 選 切 で き ま す						
3       4       1       エロア味いの場別目を改定します。       1         3       4       2       会社内線       会社内線       会社内線       2         3       4       3       トランシーバ       この機能は使用できません。       -         3       4       4       公衆       公衆の鳴動音を設定します。       5         3       4       5       メール着信音       メール着信音の鳴動音を設定します。       3         3       5       リレー着信       バイブレータと着信音を時間差で起動する機能を設定します。       切         3       6       着信自動応答回数       イヤホンマイク装着時の着信に自動応答する場合の鳴動回数を設定します。       切         3       7       外線一般着信設定       この機能は使用できません。       -         3       7       外線一般着信設定       この機能は使用できません。       -         3       8       付加ダイヤル設定       発信時に使用する付加ダイヤルを登録します。       (登録なし)         4       1       ファンクションボタン設定       会社モードでファンクションボタンをワンタッチダイヤルとして使用するとさに設定します。       -         4       1       ファンクションボタン設定       会社モードでファンクションボタンで使用します。       -       -         4       1       システム(6ライン)       F1~F8をファンクションボタンで使用します。       -       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -       -         4       1       3 <td>2</td> <td>1</td> <td>†   1</td> <td></td> <td>10性類の時勤日を送放してより。 今社は娘の喧動辛な設守します</td> <td>1</td>	2	1	†   1		10性類の時勤日を送放してより。 今社は娘の喧動辛な設守します	1					
3       4       2       五社内称の、 五社内称の、明知目を改定します。       2         3       4       3       トランシーバ       この機能は使用できません。       -         3       4       4       公衆       公衆の鳴動音を設定します。       5         3       4       5       メール着信音       メール着信音の動音を設定します。       3         3       5       リレー着信       バイブレータと着信音を時間差で起動する機能を設定します。       切         3       6       着信自動応答回数       イヤホンマイク装着時の着信に自動応答する場合の鳴動回数を設定します。       1         3       7       外線一般着信設定       この機能は使用できません。       -         3       8       付加ダイヤル設定       発信時に使用する付加ダイヤルを登録します。       (登録なし)         4       1       ファンクションボタン設定       会社モードでファンクションボタンをワンタッチダイヤルとして使用する       -         4       1       システム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタンで使用します。       -       -         4       1       2       システム(6ライン)       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定しま	2	4	2	会社内線	会社の協力自てのためより。	2					
3       4       3       F) シンタッイ       この機能は使用できません。       1         3       4       4       公衆       公衆の鳴動音を設定します。       5         3       4       5       メール着信音       メール着信音の鳴動音を設定します。       3         3       5       リレー着信       バイブレータと着信音を時間差で起動する機能を設定します。       切         3       6       着信自動応答回数       イヤホンマイク装着時の着信に自動応答する場合の鳴動回数を設定します。       1         3       7       外線一般着信設定       この機能は使用できません。       -         3       8       付加ダイヤル設定       発信時に使用する付加ダイヤルを登録します。       -         4       1       ファンクションボタン設定       会社モードでファンクションボタンをワンタッチダイヤルとして使用する       -         4       1       ファンクションボタン設定       会社モードでファンクションボタンをワンタッチダイヤルとして使用する。       -         4       1       マンタテム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       マンタッチダイヤル設定       ワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -       -         4       1       マンタッチダイヤル設定       ワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。	2	4	2			2					
3       4       4       公衆       公米の場到自を設定します。       5         3       4       5       メール着信音       メール着信音の鳴動音を設定します。       3         3       5       リレー着信       バイブレータと着信音を時間差で起動する機能を設定します。       切         3       6       着信自動応答回数       イヤホンマイク装着時の着信に自動応答する場合の鳴動回数を設定します。       自動応答しない         3       7       外線一般着信設定       この機能は使用できません。       -         3       8       付加ダイヤル設定       公グペモード利用時のみ)       -         4       1       ファンクションボタン設定       会社モードでファンクションボタンをワンタッチダイヤルとして使用するととして使用するときに設定します。       -         4       1       システム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタンで使用します。       -         4       1       2       システム(6ライン)       F1~F8をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       アンタッチダイヤル設定       -       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -       -         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電       -       -         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電       -       -	3	4	3								
3       4       5       メール宿信音       メール宿信音の鳴動音を設定します。       3         3       5       リレー着信       パイブレータと着信音を時間差で起動する機能を設定します。       切         3       6       着信自動応答回数       イヤホンマイク装着時の着信に自動応答する場合の鳴動回数を設定します。(公衆モード利用時のみ)       自動応答しない         3       7       外線一般着信設定       この機能は使用できません。       -         3       8       付加ダイヤル設定       発信時に使用する付加ダイヤルを登録します。 (例:184、186、0発信)       (         4       1       ファンクションボタン設定       会社モードでファンクションボタンをワンタッチダイヤルとして使用す るときに設定します。       -         4       1       システム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタンで使用します。       -         4       1       2       システム(6ライン)       F1~F8をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用 します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -         4       1       3       ワンタッチダイヤル設定       ワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電       -         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電       -	3	4	4			5					
3       5       リレー宿信       ハイフレータと宿信音を時间差で起動する機能を設定します。       切         3       6       着信自動応答回数       イヤホンマイク装着時の着信に自動応答する場合の鳴動回数を設定します。       自動応答しない         3       7       外線一般着信設定       この機能は使用できません。       -         3       8       付加ダイヤル設定       発信時に使用する付加ダイヤルを登録します。       (登録なし)         4       1       ファンクションボタン設定       会社モードでファンクションボタンをワンタッチダイヤルとして使用するときに設定します。       -         4       1       システム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタンで使用します。       -         4       1       システム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタンで使用します。       -         4       1       2       システム(6ライン)       F1~F8をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F6をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電話機のローカル電話機のローカル電話帳のいずれかのモードを設定する。(電話帳ボタンの操作時)       ローカル	3	4	5		→ 一ル宿信百の 与則百を改定しよ9。 ・ 、ノゴリータ し 美 伝 立 た 吐 胆 美 ズ 口 新 士 7 機 代 た 乳 中 し 土 ナ	3 					
3       6       着信目動応答回数       イヤホシマイク装着時の着信に目動応答する場合の鳴動回数を設定しまい。       自動応答しない         3       7       外線一般着信設定       この機能は使用できません。       -         3       8       付加ダイヤル設定       発信時に使用する付加ダイヤルを登録します。 (例:184、186、0発信)       (登録なし)         4       1       ファンクションボタン設定       会社モードでファンクションボタンをワンタッチダイヤルとして使用するときに設定します。       -         4       1       システム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタンで使用します。       -         4       1       2       システム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタンで使用します。       -         4       1       2       システム(6ライン)       F1~F6をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       アンタッチダイヤル設定 (F1~F8)       ワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電       ローカル	3		<u> </u>								
ごろします。(公家モート利用時のみ)       二         3       7       外線一般着信設定       この機能は使用できません。       -         3       8       付加ダイヤル設定       発信時に使用する付加ダイヤルを登録します。 (例:184、186、0発信)       (登録なし)         4       1       ファンクションボタン設定       会社モードでファンクションボタンをワンタッチダイヤルとして使用す るときに設定します。       -         4       1       システム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタンで使用します。       -         4       1       2       システム(6ライン)       F1~F8をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用 します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチダイヤル設定 (F1~F8)       ワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電 話帳のいずれかのモードを設定する。(電話帳ボタンの操作時)       ローカル	3	e	C	<b>宿信日</b> 期心合凹致	17ホンマ17装着時の着信に自動心谷9 る場合の場動回数を設	自動応答しない					
3       7       外線一般有信設定       この機能は使用できません。       -         3       8       付加ダイヤル設定       発信時に使用する付加ダイヤルを登録します。 (例:184、186、0発信)       (登録なし)         4       キー機能       -       -         4       1       ファンクションボタン設定       会社モードでファンクションボタンをワンタッチダイヤルとして使用す るときに設定します。       -         4       1       システム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタンで使用します。       -         4       1       2       システム(6ライン)       F1~F8をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用 します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電       ローカル		-	-	可作。如果后期中	正しより。(公茶七一ト利用時のみ)						
3       8       竹加ダイヤル設定       発信時に使用する竹加ダイヤルを登録します。 (例:184、186、0発信)       (登録なし)         4       キー機能       -       (登録なし)         4       1       ファンクションボタン設定       会社モードでファンクションボタンをワンタッチダイヤルとして使用するときに設定します。       -         4       1       システム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタンで使用します。       -         4       1       2       システム(6ライン)       F1~F8をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       2       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電       -         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電       ローカル	3		/	外線一般有信設定	この機能は使用できません。	_					
4       キー機能         4       1       ファンクションボタン設定       会社モードでファンクションボタンをワンタッチダイヤルとして使用するときに設定します。         4       1       1       システム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタンで使用します。       ー         4       1       2       システム(6ライン)       F1~F8をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用します。       ー         4       1       2       システム(6ライン)       F1~F6をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用します。       ー         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       ー         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       ー         4       2       ワンタッチダイヤル設定 (F1~F8)       ワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       ー         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電話機のローカル電話       ローカル	3	٤	3	付加タイヤル設定	発信時に使用する付加タイヤルを登録します。	(登録なし)					
4       キー機能         4       1       ファンクションボタン設定       会社モードでファンクションボタンをワンタッチダイヤルとして使用するときに設定します。       -         4       1       1       システム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタンで使用します。       初期設定         4       1       2       システム(6ライン)       F1~F6をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       2       システム(6ライン)       F1~F6をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       2       ワンタッチダイヤル設定 (F1~F8)       ワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電 話帳のいずれかのモードを設定する。(電話帳ボタンの操作時)       ローカル					(例:184、186、0発信)						
4       1       ファンクションボタン設定       会社モードでファンクションボタンをワンタッチダイヤルとして使用するときに設定します。       -         4       1       1       システム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタンで使用します。       初期設定         4       1       2       システム(6ライン)       F1~F8をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       2       システム(6ライン)       F1~F6をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -         4       2       ワンタッチダイヤル設定 (F1~F8)       ワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電 話帳のいずれかのモードを設定する。(電話帳ボタンの操作時)       ローカル		4		キー機能		Г					
4       1       1       システム(8ライン)       F1~F8をファンクションボタンで使用します。       初期設定         4       1       2       システム(6ライン)       F1~F8をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用 します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -         4       2       ワンタッチダイヤル設定 (F1~F8)       ワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電 話帳のいずれかのモードを設定する。(電話帳ボタンの操作時)       ローカル	4	-	1	ファンクションホタン設定	会社モートでファンクションホタンをワンタッチタイヤルとして使用す	_					
4       1       1       システム(874ン)       F1~F8をファンクションホタンで使用します。       初期設定         4       1       2       システム(6ライン)       F1~F6をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用 します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F6をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用 します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       2       ワンタッチダイヤル設定 (F1~F8)       ワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電 話帳のいずれかのモードを設定する。(電話帳ボタンの操作時)       ローカル				るときに設定します。		±= ₩a =a →-					
4       1       2       システム(6ライン)       F1~F6をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F6をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       2       ワンタッチダイヤル設定 (F1~F8)       ワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電 話帳のいずれかのモードを設定する。(電話帳ボタンの操作時)       ローカル	4	1	1	システム(8ライン) F1~F8をファンクションボタンで使用します。		初期設定					
4     1     3     ワンタッチ     F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。     -       4     2     ワンタッチダイヤル設定 (F1~F8)     ワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。     -       4     3     短縮キーモード設定     会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電 話帳のいずれかのモードを設定する。(電話帳ボタンの操作時)     ローカル	4	1	2	システム(6ライン)	F1~F6をファンクションボタン、F7、F8をワンタッチダイヤルで使用	_					
4       1       3       ワンタッチ       F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。       -         4       2       ワンタッチダイヤル設定 (F1~F8)       ワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。       -         4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電 話帳のいずれかのモードを設定する。(電話帳ボタンの操作時)       ローカル	L		L								
4       2       ワンタッチダイヤル設定 (F1~F8)       ワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。          4       3       短縮キーモード設定       会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電 話帳のいずれかのモードを設定する。(電話帳ボタンの操作時)       ローカル	4	1	3	ワンタッチ	F1~F8をワンタッチダイヤルで使用します。	—					
(F1~F8)     (F1~F8)       4     3     短縮キーモード設定     会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電       話帳のいずれかのモードを設定する。(電話帳ボタンの操作時)     ローカル	4	2	2	ワンタッチダイヤル設定	ワンタッチダイヤルの電話番号、名前を設定します。	_					
4   3   短縮キーモード設定   会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電 				(F1~F8)							
	4		3	短縮キーモード設定	会社モードでシステムの短縮ダイヤルあるいは電話機のローカル電	ローカル					
					話帳のいずれかのモードを設定する。(電話帳ボタンの操作時)	- 7570					

(つづく→)

項	目番	号	項目	内容	お買い上げ時の設定	
~	5		電話帳機能			
5	-	1	新規登録	400件までの電話帳を登録します。		
				電話番号1:32桁までのダイヤル		
				電話番号2:32桁までのダイヤル	(登録なし)	
				名前:全角8文字(半角16文字)までの名前		
				読み仮名∶カタカナ12文字までの読み仮名		
5	2	2	初期表示設定	電話帳モードを起動したときに名前検索か、メモリ番号検索のいず	<b>夕</b>	
				れかのモードを設定します。	石削快系	
5	3	3	全件削除	全ての電話帳を削除します。	—	
	6		公衆機能設定			
6	1		非通知着信拒否設定	拒否設定 公衆モードで発信者番号非通知の着信拒否を設定します。		
6	1	1	通知不可能	発信者番号が通知不可能な場合の設定	許可	
6	1	2	ユーザー非通知	ユーザー非通知の場合の設定	許可	
6	1	3	公衆電話発信	公衆電話による発信の場合の設定	許可	
6	2		指定着信拒否	指定した番号からの着信拒否を設定します。(10件)	(登録なし)	
6	3		発番号通知設定	公衆モードの発信時に発番号の通知・非通知を設定します。	通知する	
6	4		分計発信	分計発信時に設定をします。	_	
6	5	c	安全運転モード設定	ドライブモードが設定されている状態でボイスメールを起動するか、		
				しないかの設定をします。	_	
6	5	1	ネットワーク応答録音無	ネットワークで応答し、録音はしません。	初期設定	
6	5	2	ネットワーク応答録音有	ネットワークで応答し、録音します。	_	
6	5	3	電話機応答録音無	電話機が応答し、録音はしません。	—	
6	5	4	電話機応答録音有	電話機が応答し、録音します。	_	
6	6 🕯		録音メッセージ	録音されたメッセージの再生・消去をします。	_	
	7		オプション機能			
	7		データ通信コネクタの設定 データ通信ポートを設定できます。		_	
7	1	1	電話帳編集モード	データ通信ポートを電話帳編集モードに設定します。	_	
7	2	2	データ通信(公衆)	データ通信ポートを32k/64kベストエフォート方式に設定します。	初期設定	
				(公衆用)		
7	3	3	データ通信(会社)	データ通信ポートを32k/64kギャランティ方式に設定します。(会社		
				用)	_	
	8		保守機能			
8	1	1	パスワード設定	パスワードロックおよび全設定初期化に使用するパスワードを設定	0000	
				します。		
8	2	2	LCD設定	LCD各種設定を行います。	_	
8	2	1	LCDコントラスト	LCDコントラストを調節します。	中	
8	2	2	バックライト点灯時間	0~60秒で設定可能	10秒	
8	2	3	LCD表示サイズ	電話帳操作時に表示する文字サイズを大・小から選択できます。	小	
8	3		内線データ特番設定	この機能は使用できません。	_	
8	4		圏外警告音設定  認定時に圏外になったときの警告音の有無を設定します。		入	
8	5	5	アラーム機能 各種アラームを設定します。		_	
8	5	0	カレンダー時刻設定	年・月・日・時・分を設定します。	2007年1月1日	
					00時00分	
					月曜日	
8	5	1	アラーム1設定	設定時刻にアラームを鳴動します。	00時00分	
					切	
8	5	2	アラーム2設定	設定時刻にアラームを鳴動します。	00 時 00 分	
					切	
8	6	6	マイネーム	公衆モードで待ち受けの際、マイネーム表示の有無を設定します。	(設定なし)	
8	9		完全消去+初期化	機能モード内の全設定データおよび発着信履歴、電話帳、メール送		
				受信データを工場出荷状態に戻します。	-	
	9		履歴管理			
9	-	1	発信履歴表示	20件までの発信を記憶し、履歴情報からリダイヤルまたは電話帳		
				への登録ができます。	-	
9	2	2	着信履歴表示	20件までの着信を記憶し、履歴情報から発信または電話帳への登		
				録ができます。	—	

![](_page_24_Figure_1.jpeg)

## ●動作モードの設定

ご使用環境にあわせて、「通常モード」、「マナーモード」、「ユーザーモード」の3つのモードから選択できます。 また、動作モードごとに、着信音量/バイブレータ/キータッチトーン/受話音量/メール送達音が設定できます。

![](_page_25_Figure_3.jpeg)

 $\mathbf{24}$ 

# 着信音種の設定

会社、公衆、トランシーバ、メールの各発信モードにおける着信音を16種類の中から選ぶことができます。また、外線と内線の 着信音を個別に設定できます。

トランシーバについては、ご利用になれません。

![](_page_26_Picture_4.jpeg)

# 着信のときに、初めに音で知らせて約10秒間応答しなかった場合、バイブレータと音が交互に動作するようにできます。

また、初めにバイブレータで知らせる場合も同様に動作します。

![](_page_26_Figure_7.jpeg)

MEMO

	パノゴローム 美澤		リレー着信機能の設定					
	の設定	音量	「音→バイブ」 表示	「バイブ→音」 表示	「しない」 表示			
	ON	Х	バイブレータと音がる	-				
	ON	切	バイブレータだけ	リレー着信 (バイブ→音)	-			
	OFF	Х	リレー着信 (音→バイブ)	音だけ	_			
	OFF	切	しばらくして	しばらくして	-			

### 充電台に置いているときは、バイブレータは動作しません。

# ●付加ダイヤルの設定

発信時の付加ダイヤルをオリジナルデータとして2つ登録できます。 ● 付加ダイヤルは電話帳に登録したダイヤルとあわせて32桁まで使用できます。

![](_page_26_Picture_13.jpeg)

付加するダイヤルを入力し、
・ を押す ・ダイヤルボタンで入力します。

![](_page_27_Figure_1.jpeg)

● 入力できる文字は、DC600電話機のローカル機能( ☞ 32ページ)をご覧ください。

● 「を押すと最後の1文字(カーソル位置)を消去します。

![](_page_28_Figure_1.jpeg)

![](_page_29_Figure_1.jpeg)

LCDコントラストを5段階で調節できます。 ● お買い上げ時は、「中」です。

![](_page_29_Figure_3.jpeg)

![](_page_30_Picture_1.jpeg)

- 電話機の日付、時刻を設定することができます。
- 会社モードでお使いのときは、システムから自動的に時計データがダウンロードされますので、設定は不要です。
- お買い上げ時は、「2007年1月1日 00時00分 月曜日」です。

![](_page_30_Picture_5.jpeg)

# 全設定初期化

機能モード内の全設定データおよび発着信履歴、電話帳、メール送受信データを工場出荷状態に戻します。 ● 全設定初期化を行うとパスワードも、お買い上げ時の「0000」に戻ります。

![](_page_31_Picture_3.jpeg)

![](_page_31_Picture_4.jpeg)

![](_page_32_Picture_1.jpeg)

# 故障かな?とお考えになる前に

こんなときは	お確かめください
DC600電話機	
まったく動作しない。	・ 電源は入っていますか。( 🖙 6ページ)
	・ 電池パックは充分に充電されていますか。また、ACアダプタが充電器または電源コンセ
	ントから抜けていませんか。( 🖙 5ページ)
	・ 電池パックは正しく取り付けられていますか。( 🗊 5ページ)
	・ 電池パックは消耗していませんか。( 🖙 5ページ)
電話がかけられない。	・ 電池パックは充分に充電されていますか。
または、着信音が鳴らない。	・ 接続装置から離れすぎていたり、表示部に「圏外」と表示されていませんか。
	( ☞ 6ページ)
	・ 近くに雑音を発生する機器がありませんか。
	・ 着信音が鳴らないように設定されていませんか。( 🖙 8ページ)
	・発信モードが正しく設定されていますか。( @P 23ページ)
	<ul> <li>接続装置の電話機コードが正しく接続され電源と通話のランプが正常に点灯または点滅</li> </ul>
	していますか。( 🖙 3ページ)
	・ 自営発信モード(・)+[ <u>1 [1]</u> )が「会社1」に設定されていますか。( @ 23ページ)
	・ファンクションボタン設定(●+[4氪]1巻])が「システム(6Line)」に設定されていますか。
	( @ 26ページ)
通話が時々とぎれる。	・ 接続装置から離れすぎていませんか。( 🖙 6ページ)
	<ul> <li>近くに雑音を発生する機器がありませんか。また、接続装置との間に電波をさえぎる障害</li> </ul>
	物はありませんか。
	<ul> <li>アンテナの向きを変えたり、場所を移動すると良くなりませんか。</li> </ul>
充電中に充電ランプが点灯しない。	・ 子機や充電器の充電端子が汚れていませんか。( 🍞 6ページ)
	・ ACアダプタが充電または電源コンセントから抜けていませんか。
	( ☞ 5ページ)
規定時間以上充電しても使用できない。	・ 子機や充電器の充電端子が汚れていませんか。( 🕼 6ページ)
	<ul> <li>ACアダプタが充電または電源コンセントから抜けていませんか。</li> </ul>
	( ☞ 5 <b>ページ</b> )
	<ul> <li>・ 電池パックが寿命になっていませんか。( © 5ページ)</li> </ul>
発信や着信応答の操作ができない。	<ul> <li>アンテナの表示が消灯していませんか。消灯している場合は、点灯を待ってから、もうー</li> </ul>
	度操作してください。
	・ キーロックが設定されていませんか。( @ 12ページ)
	・ パスワードロックが設定されていませんか。( 🍞 27ページ)

#### MEMO

DC600電話機での注意事項について

プリセット発信時、ダイヤルを押しているときに着信があると、電話番号の表示が消え、ボタンの入力を受け付けなくなり発信ができなくなります。着信に応答するか、空いている外線ボタンを押したあとにダイヤルを入力して発信してください。

- 外線再捕捉をすぐに行うとエラーとなることがあります。そのときは、アンテナが表示されていることを確認してからかけ直してください。
- 外線着信時、他の電話機とほぼ同時に応答すると、外線ランプが一瞬緑点滅して、赤点灯になります。

# 文字、番号入力のしかた

# ●DC600電話機のローカル機能

設定モード、電話帳登録で文字を入力するときの、各入力モードにおけるボタンと文字の対応を示します。

ボタン	漢字/かな モード	全角カタカナ モード	半角カタカナ モード	全角英字 モード	半角英字 モード	数字 モード	記事
(1 <sup>b</sup>	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ アィウェオ	<b>アイウエオ</b> アイウエオ	1., −:; ""!#\$%& () *+/<=>?@	1. , -:;' "!#\$%& () *+?<=>?@	1	
<b>2</b> か ABC	かきくけこ	カキクケコ	カキクケコ	ABCabc2	ABCabc2	2	
3 <sup>č</sup> ₩	さしすせそ	サシスセソ	サシスセソ	DEFdef3	DEFdef3	3	
	たちつてと っ	タチツテト ッ	<mark>タチツテト</mark> ツ	GHIghi4	GHIghi4	4	
5 x	なにぬねの	ナニヌネノ	ナニヌネノ	JKLjkI5	JKLjk15	5	
6 kt	はひふへほ	ハヒフヘホ	ハヒフヘホ	MNOmn o 6	MN0mno6	6	
7 BRS	まみむめも	マミムメモ	र३४४२	PQRSpqrs7	PQRSpqrs7	7	
8 *	やゆよ ゃゅょ	ヤユヨ ヤユヨ	ביק 123	TUVtuv8	TUVtuv8	8	
9 <sup>5</sup>	らりるれろ	ラリルレロ	ラリルレロ	WXYZwxyz9	WXYZwxyz9	9	
<b>0</b> 756	わをん	ワヲン	ワヲン	0	0	0	
	記号	記号	記号	記号	記号	*	
<b>#</b> <sup>**</sup>	<i>~</i> 0	ψ 0	<b>*</b> 0	_	-	#	
クリア 保留							クリア
	文字決定/入力終了						
٢	カーソルを1行上						
$\bigcirc$	カーソルを1行下						
$\bigcirc$	カーソルを右に移動						
$\odot$	カーソルを左に移動						
文字	文字の入力モード切替(かな・漢字/全角カタカナ/半角カタカナ/全角英字/半角英字/数字)						

システムの電話帳を登録するときの文字入力は、ローカル機能の電話帳登録の場合と異なりますので、ご注意ください。

・発信時にポーズダイヤルを入力する場合、
 ・発信時にポーズダイヤルを入力する場合、

・ メール本文編集中の文字入力時にフックを押すと改行が入力できます。

## サクサ株式会社

886BT 083-2 Z